

## 『日本安全教育学会第20回山形大会』を開催しました（2019/9/7-8）

テーマ：安全教育，日本安全教育学会，災害安全  
場所：山形大学小白川キャンパス

2019年9月7日～8日，日本安全教育学会主催，東北大学災害科学国際研究所防災教育国際協働センターの共催，文部科学省ほかの後援により，山形大学小白川キャンパスにおいて，日本安全教育学会第20回山形大会「地域と連携した学校の安全管理と安全教育」が開催されました。安全教育に関わる実践者や研究者等，約130名が参加しました。

戸田芳雄（学校安全教育研究所・代表）による特別講演「学校安全の過去、現在、未来～我が国の学校安全のめざすもの～」，村山良之（山形大学大学院教育実践研究科・教授）による年次会長講演「地域の条件を踏まえた学校防災」，38題の一般口演，公開シンポジウム「防災教育は学校と地域が協働してこそ多様な価値が創造される」がありました。

佐藤健教授（情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野）がコーディネーターとなった公開シンポジウムのパネリスト（敬称略）は以下の通り。公開シンポジウムでは，災害安全（防災）を含む防災教育の充実化とスパイラルアップに向けて，学校と地域との「協働」に加えて，活動の成果の「共有」，「共感」が重要であることなどが議論されました。

### パネリスト

大内幸子（仙台市宮城野区福住町町内会・防災部長）  
鷺山龍太郎（元横浜市立北綱島小学校・校長）  
二藤部由美（中山町立中山中学校・教諭）  
藤田大輔（大阪教育大学教育学部・教授）  
森本晋也（文部科学省総合教育政策局・安全教育調査官）

### コーディネーター

佐藤 健（東北大学災害科学国際研究所・教授）

なお，日本安全教育学会の年次大会の東北開催は，第11回宮城大会（東北大学），第15回宮城大会（東北工業大学）に続いて，今回の第20回山形大会（山形大学）で3回目となりました。また，日本安全教育学会の研究集会の東北開催は，南三陸ミーティング2012「学校安全・危機管理と防災教育」，仙台ワークショップ2014「防災教育／復興教育の研究と実践」，石巻ミーティング2017「東日本大震災からの復興とこれからの学校安全」等のように，東日本大震災の被災地からの学びと研究成果の発信の蓄積を重ねています。



パネルディスカッションの様子



大会会場の様子